

High-performance Embedded Workshop ご使用上のお願い --ツールチップウォッチ機能について--

統合開発環境 High-performance Embedded Workshop の使用上の注意事項を連絡 します。

- ツールチップウォッチ機能(*)に関する注意事項

* ソースプログラムで定義した変数の値を参照するための機能です。
値を参照したい変数を含むソースプログラムをエディタウィンドウ
に表示し、変数名の上でマウスポインタを静止させると、変数の値
をツールチップ表示します。

1. 該当製品

High-performance Embedded Workshop (*) V.4.00.02

* High-performance Embedded Workshopと連携するコンパイラ
などのソフトウェア製品にバンドルされています。

High-performance Embedded Workshopのバージョンは、「ヘルプ」メニューを開き「High-
performance Embedded Workshopのバージョン情報」コマンドを選択すると確認できます。

2. 内容

変数の値をバイト単位で分けたいいずれかのバイトの値が0x80から0xffの範囲 に該当する場合、この
変数をツールチップウォッチ機能により表示すると、該当するバイトより上位のバイトの値がすべて
0xffである64ビットの値で表示されます。

16進数で表示した場合の例 :

変数の値	ツールチップウォッチ機能による表示
0x7f7f7f80	0xfffffffffff80

0x807f	0xffffffffffff807f
0x80	0xffffffffffff80

3. 発生条件

該当製品と以下いずれかの製品を組み合わせて使用する場合に発生します。

- (1) SuperH RISC engineファミリ用 C/C++コンパイラパッケージ
V.7.1.01 ~ V.9.00 Release 03
- (2) H8, H8S, およびH8SXファミリ用 C/C++コンパイラパッケージ
V.5.0.03 ~ V.6.01 Release 01
- (3) E10A-USBエミュレータ
HS0005KCU01H
HS0005KCU02H
注意：
2005年1月26日発行RENESAS TOOL NEWS "統合開発環境 High-performance Embedded Workshop V.4.00.00 へのバージョンアップのお知らせ" (資料番号：RSO-HEW-050126D) の「4. E10A-USBエミュレータを使用しているお客様へのお願い」を必ず参照してください。
- (4) E7エミュレータ
HS0007TCU01H
- (5) E8エミュレータ
R0E000080KCE00
- (6) E6000HEミュレータ
すべてのHigh-performance Embedded Workshop版
E6000HEミュレータ
- (7) E6000エミュレータ
すべてのHigh-performance Embedded Workshop版 E6000
エミュレータ
- (8) E10AEミュレータ
すべてのHigh-performance Embedded Workshop版 E10A
エミュレータ
- (9) E10TEミュレータ
すべてのHigh-performance Embedded Workshop版 E10T
エミュレータ
- (10) E10T-USBエミュレータ

HS0005TCU01H

- (11) E200Fエミュレータ
R0E0200F0EMU00
R0E0200F1EMU00

4. 回避策

インスタントウォッチ機能(*)もソースプログラムで定義した変数の値を参照するための機能です。この機能を使用してください。

- * エディタウィンドウ上で値を参照したい変数を選択し、マウスを右クリックしてポップアップメニューを開き「インスタントウォッチ」コマンドを選択すると、「インスタントウォッチ」ダイアログボックスを表示します。

5. 恒久対策

次期バージョンアップで改修する予定です。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.